

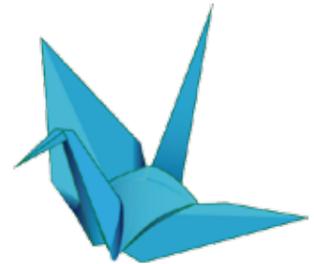
特定非営利活動法人ほっとあい 通所介護たより

2011年
6月号

大河原町字町279-1
tel 52-8555
fax 52-8557

五月二十九日(日) 曜日、Tさんと折鶴をのせ、山元町にある仮設住宅に向かいました。集会所で「コーヒー・アイスクリーム・紅茶・クッキー」のサービスを行っている山元町の「ふれあいの四季」という団体と一緒に「ふれあいの居場所」の開催です。ボランティアのMさん・Sさんと一緒に、Tさんは集会所の端のテーブルで小さな折鶴をつなぎ始めました。興味

「九十歳のボランティア」
五月二十七日(金曜日)の昼下がり、利用者のTさんが「相談事がある」と言って、真剣な顔をして私の机のところにやってきました。思い詰めた様子に「独り暮らしをやめて、心配してくれている息子さんのもとへ行く」という話しかな・・・」などと考えながら、お話しに耳を傾けました。「リハビリのためにと



思って折ってきた折鶴が、箱いっぱいになったの。ストローと毛糸、針を揃えているから、これを津波の被災地の避難所に住む人たちとつなぎたい。行っても良いかどうか聞いて欲しい。」と自分の思いを一気に話して下さいました。

を持ってそばに寄ってきたのは子どもたちでした。「ばあちゃん、どこから来たの?」「何歳?」「うあー年取りばあちゃんだ!」などと話しながら折鶴がつながって、小さな束が二つ出来上がりました。

「人がつながり、絆となって、新しいふれあいの社会へ 大河原町T」
「ありがとうございます、うれしい気持ちに形に」という二つのしおりをぶら下げて、二つの折鶴の束は仮設の集会所の壁に飾られました。

ボランティアという語の訳は「志願兵」です。Tさんとほっとあいは、団体が立ち上がってすぐからのおつきあいで、もう十三年になります。「九十歳のTさん」に、あらためて「ボランティア」の心を教えていただきました。私たちもTさんから元気をもらいました。Tさん、本当にありがとうございます。

- ・ 誕生会
- ・ 紙芝居
- ・ 笹巻きづくり
- ・ 五感を使って
- ・ 虫歯の予防 口腔内の清潔
- ・ 一緒に唄おう

六月の予定

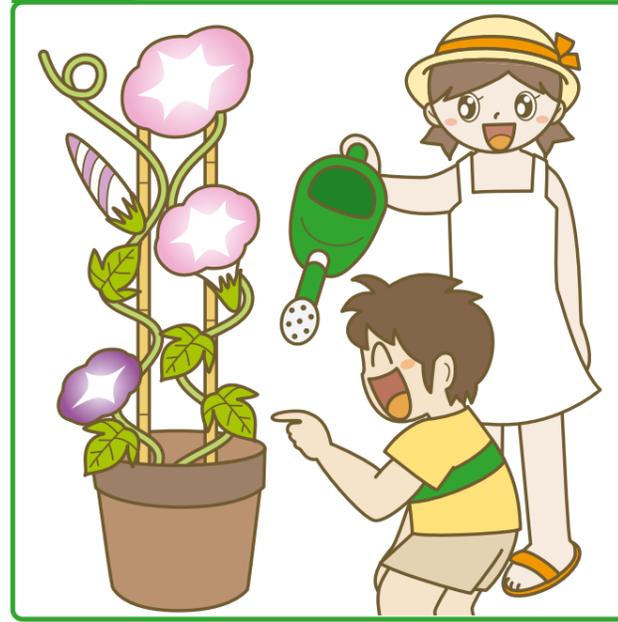
五月の活動から
利用者のみなさんと共同で作っている壁面の製作です。自分で出来ることで全員参加で作っています。一つ一つにみなさんの気持ちがこもっています。バスの運転手はKさんです。ツバメは夫婦にしました。みんなの創意工夫でどんどん変化し、出来上がっていきます。



まちがいさがし 「あさがお」

2まいの えには、ちがう ところが 7つ あるよ。
みつけたら、みぎの えの ちがう ところに ○を つけよう。

ひだり



みぎ



NPO法人ほっとあいからのご案内

「ほっとする・あったかい・助け合い・愛」

特定非営利活動法人ほっとあいは、平成10年の設立時より「住み慣れた地域で暮らしたい」と願う人々の思いに寄り添いながら活動を続けてまいりました。

その時々様々なニーズに対応するために多様なサービスを展開しています。

みなさまのまわりで、ほっとあいを必要とされる方がいらっしゃいましたら、担当の者までお声がけ下さい。

各事業の担当者がご相談を承ります。 ☎0224-52-8555

自主事業(住民参加型在宅福祉サービス)

- ・ファミリーサポートホームヘルプサービス
- ・外出支援・移動サービス
- ・ほっとあいの家(デイケア・ナイトケア)
- ・おしゃべりサロンほっとあい(毎週土曜日)

介護保険事業

- ・居宅介護支援・訪問介護・通所介護

障害者自立支援法

- ・ホームヘルプサービス

行政委託事業

- ・軽度生活支援・障害者等移動支援
- ・障害者等一時預かり